

令和8年5月18日

大学院実践演習に係る学生受入れをご検討中の企業・団体 各位

大分大学 理工学部  
DX人材育成基盤プログラム  
プログラム長 大竹 哲史

## 大分大学 DX イノベーション工房 産学共創フォーラムのご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、大分大学の教育研究活動ならびに産学連携活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大分大学理工学部では「DX人材育成プログラム」のもと、企業・自治体等との産学連携を推進する実践的教育拠点「DXイノベーション工房」を設置し、大学院「情報・数理・データサイエンスプログラム（高度実践系）」において学生が企業の実課題に取り組む実践演習を展開しております。このたび、AI・DX課題の共有と大学院実践演習・技術相談・共同研究につながるテーマ形成を目的として「大分大学DXイノベーション工房 産学共創フォーラム」を下記のとおり開催いたします。

本フォーラムでは、実践演習科目の概要紹介に加え、参加企業の皆様より自社のAI・DX課題や連携希望テーマ等をご紹介いただく予定です。なお、遠方の企業様にはオンラインでのご参加・ご発表も承りますが、できる限り且野原キャンパスにお越しいただけますと幸いです。

ぜひご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

参加をご希望の場合は、別紙「参加申込票」を令和8年6月5日（金）までに以下のURLにてご入力くださいますようお願いいたします。

<https://forms.gle/Zu9n7nz4NQR1LnTC6>

敬具

### 記

#### 1. 名称

大分大学 DX イノベーション工房 産学共創フォーラム  
— 企業課題と大学院実践演習をつなぐ AI・DX テーマ形成の場 —

#### 2. 日時

令和8年6月25日（木） 14:50～18:00

#### 3. 会場

大分大学且野原キャンパス B-Core 1F

※会場は参加人数に応じて調整いたします。オンライン参加・発表も承ります（申込URLにてご選択ください）。

#### 4. 対象

AI・DXに関する課題共有、学生実践演習、技術相談、共同研究等に関心のある企業・団体

## 5. 内容

- ・DX イノベーション工房の紹介
- ・大学院「情報・数理・データサイエンスプログラム（高度実践系）」の紹介
- ・データサイエンス実践演習、IoT 実践演習、セキュリティ実践演習の概要説明
- ・参加企業による AI・DX 課題、連携希望テーマ等の紹介
- ・教員、学生、企業による意見交換・個別相談

## 6. 申込方法

別紙「参加申込票」に必要事項をご記入のうえ、令和8年6月5日（金）までに以下の URL にてお申し込みください。

<https://forms.gle/Zu9n7nz4NQR1LnTC6>

以上

# 大分大学 DX イノベーション工房 産学共創フォーラム 実施要領

## 1. 趣旨

大分大学工学部では、データサイエンス、AI、IoT、セキュリティ等の知識・技術を活用し、地域や社会の課題解決に挑戦できる DX 人材の育成を目的として、「DX 人材育成プログラム」を展開している。

その大学院課程である「情報・数理・データサイエンスプログラム（高度実践系）」では、実践演習科目として「データサイエンス実践演習」「IoT 実践演習」「セキュリティ実践演習」を設け、大学院生が企業等の実課題に半年から 1 年程度かけて取り組む実践的な教育を行っている。

また、企業・自治体等との連携を推進する実践的な教育・研究拠点として「DX イノベーション工房」を設置し、学生、教員、企業が連携して AI・DX に関する課題解決に取り組む場づくりを進めている。

本フォーラムは、DX イノベーション工房を拠点として、企業等が抱える AI・DX 課題を大学側と共有することで、学生が実社会における AI・DX 課題を知り、実践演習テーマを考える機会とする。併せて、技術相談や共同研究等につながるテーマ形成を行うことを目的として開催する。

## 2. 名称

大分大学 DX イノベーション工房 産学共創フォーラム

— 企業課題と大学院実践演習をつなぐ AI・DX テーマ形成の場 —

## 3. 主催

大分大学 工学部 DX 人材育成基盤プログラム

大分大学 DX イノベーション工房

必要に応じて、共催・協力団体を追記する。

## 4. 対象

AI・DX に関する課題共有、学生実践演習、技術相談、共同研究等に関心のある企業・団体

大分大学教職員

大分大学大学院生

その他、主催者が認める関係者

## 5. 開催日時

令和 8 年 6 月 25 日（木） 14:50～18:00

## 6. 会場

大分大学旦野原キャンパス B-Core 1F

※参加人数に応じて会場を調整する。

## 7. 実施内容

### 1. DX イノベーション工場の紹介

設置目的、活動内容、企業連携の方針、今後の展開について紹介する。

### 2. 大学院実践演習科目の紹介

大学院「情報・数理・データサイエンスプログラム（高度実践系）」で開講される実践演習科目の趣旨、実施方法、学生の履修予定、企業課題との接続方法を説明する。

### 3. 参加企業による AI・DX 課題紹介

会社・事業の概要、現場で感じている AI・DX 課題、活用可能なデータや業務プロセス、大学と連携して検討したいテーマ等について紹介いただく。

### 4. 意見交換・個別相談

企業、教員、学生による意見交換を行い、今後の大学院実践演習、技術相談、共同研究等につながる可能性について検討する。

## 8. プログラム案

時間	内容	担当等
14:50～14:55	開会挨拶	DX イノベーション工房 工房長 中島 誠
14:55～15:10	DX イノベーション工房および大学院「情報・数理・データサイエンスプログラム（高度実践系）」の紹介 データサイエンス/IoT/情報セキュリティ実践演習科目の説明	DX イノベーション工房 工房長 中島 誠
15:10～17:10	参加企業による AI・DX 課題紹介（前半）	参加企業
16:20～16:30	休憩	
16:30～17:10	参加企業による AI・DX 課題紹介（後半）	参加企業
17:10～17:55	学生との交流イベント（パネル展示等）	教員・学生・参加企業
17:55～18:00	閉会挨拶	DX 人材育成基盤プログラム プログラム長 大竹 哲史

※企業発表数に応じて時間配分を調整する。

※企業発表は1社あたり15～20分程度を想定する。

## 9. 企業発表における依頼事項

1. 会社・事業の概要
2. 現在取り組んでいる DX・デジタル化の状況
3. 現場で感じている AI・DX に関する課題
4. 活用可能なデータ、設備、業務プロセス等
5. 大学と連携して検討してみたいテーマ
6. 学生実践演習、技術相談、共同研究等への期待

なお、発表内容は完成された研究テーマである必要はない。今後の連携可能性を検討するための課題共有として、業務上の困りごとや相談事項を含めて紹介いただく。

## 10. 留意事項

本フォーラムは、企業課題と学生をその場で直接対応づけることを目的とするものではない。

学生の関心、専門性、履修状況、教員の指導体制等を踏まえ、フォーラム後に大学側、企業側相互に実践演習テーマとしての可能性を協議、検討する。

また、すべての企業課題について、学生の実践演習テーマとして実施することを保証するものではない。必要に応じて、技術相談、共同研究、卒業研究・修士研究、その他の産学連携活動としての展開を検討する。

## 11. 申込方法

参加を希望する企業・団体は、以下の URL に必要事項を令和 8 年 6 月 5 日（金）までに記入し、申し込む。

## 12. 問い合わせ先

大分大学 理工学部

DX 人材育成基盤プログラム／DX イノベーション工房

担当：岩下

TEL：097-554-7885

E-mail：iwashita-megumi@oita-u.ac.jp